

横浜市委託工事検査事務等取扱の特例に関する要綱

制 定 平成22年3月25日

最近改正 平成23年4月12日

(趣旨)

第1条 横浜市が発注する工事の委託（以下「委託工事」という。）の検査事務等の取扱いについては、別に定めるもののほか、この要綱の定めるところによる。

(監理員の任命)

第2条 委託工事を発注する部の長及びこれに準ずる職にある者は、監理員を任命する場合は、委託工事監理員任命簿（第1号様式）により行うものとする。

(検査の依頼)

第3条 総括監理員は、検査の依頼をするときは、委託工事検査依頼書（第2号様式）により行うものとする。

(技術検査員の任命)

第4条 検査主幹は、技術検査員を任命するときは、委託工事技術検査員任命簿（第3号様式）により行うものとする。

(検査結果の処理)

第5条 技術検査員は、検査を終了したときは、委託工事検査報告書（第4号様式）により、検査主幹に報告するものとする。

2 検査主幹は、完了検査又は部分検査を実施した場合において、委託工事完了検査調書（第5号様式）又は委託工事履行済部分検査調書（第6号様式）を作成するものとする。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則（平成23年4月12日総契二第55号）

(施行期日)

1 この要綱は、平成23年5月1日から施行する。

委託工事監理員任命簿

（区局名 ）

監理員を任命します。

整理 番号	決 裁 欄			総括監理員	主任監理員	担当監理員	起案 年月日 決裁 年月日 任命 年月日	委託工事名
	部 長	課 長	係 長					

（備考） 特別の必要がある場合は、様式を修正して使用することができる。ただし、修正した場合は、財政局に報告することとする。

第2号様式（第3条）

委託工事検査依頼書

年 月 日

検査主幹

所属
総括監理員

次の委託工事について、検査をお願いします。

委託工事名	検査の種類 (完成・部分)	契約の相手方	契約金額	履行 期限	履行 完了日	総括監 理員 [㊞]	主任監 理員 [㊞]	担当監 理員 [㊞]	摘要	検査日

（備考）特別の必要がある場合は、様式を修正して使用することができる。ただし、修正した場合は、財政局に報告すること。

委託工事検査報告書

年 月 日

検査主幹

所属
技術検査員 職
氏名

⑩

次のとおり委託工事の検査が終了しましたので報告します。

検査日	年 月 日	再検査日	年 月 日	検査の種類		
委託工事名				<input type="checkbox"/> 完了検査 <input type="checkbox"/> 部分検査		
履行場所						
契約の相手方						
契約日	年 月 日	着手日	年 月 日			
履行期限	年 月 日	履行完了日	年 月 日			
契約金額	円		検査対象部分相当額	円		
区分	事項	金額	前回までの検査対象額	今回検査対象額	修補指摘事項その他意見	左に対する措置結果
計						修補完了 年 月 日

	検査主幹	総括監理員	主任監理員	担当監理員
確認				

（備考）特別の必要がある場合は、様式を修正して使用することができる。ただし、修正した場合は、財政局に報告すること。

委託工事完了検査調書

年 月 日

	所属	
検査主幹	職	
	氏名	印
	所属	
技術検査員	職	
	氏名	印

検査の結果、次のとおり相違なく完了があったことを確認する。

契 約 番 号		関 連 契 約 番 号	
契 約 日	年 月 日		
契 約 発 注 局 課			
委 託 工 事 名			
契 約 金 額	円		
予 算 科 目			
契 約 の 相 手 方			
履 行 期 限	年 月 日	履 行 完 了 日	年 月 日
完 了 届 日	年 月 日	検 査 日	年 月 日
検 査 場 所		契 約 の 相 手 方 の 立 会 人 氏 名	
検 査 方 法			
前 金 払 の 場 合	支 出 前 払 金 額	残 額	
	円	円	
遅 延 日 数	日	理 由	
評 定	<input type="checkbox"/> 合格 <input type="checkbox"/> 不合格		
所 見、理 由、措 置 等			

- 1 遅延の理由については、その責めが契約の相手方にあるか本市にあるかを明確に記入すること。
- 2 評定欄は合格、不合格のいずれかをマークすること。
- 3 不合格の場合で修補、再履行等の措置を執ることができなかったときは、所見、理由、措置等欄に解除等に関する検査員の所見を記入すること。
- 4 署名することにより氏名の記入及び押印に代えることができる。

（備考）特別の必要がある場合は、様式を修正して使用することができる。ただし、修正した場合は、財政局に報告すること。

委託工事履行済部分検査調書（第 回）

年 月 日

所属
 職
 氏名
 所属
 職
 氏名

印

 印

検査の結果、次のとおり相違なく部分完了があったことを確認する。

契約番号		関連契約番号	
契約日	平成 年 月 日		
契約発注局課			
委託工事名			
契約金額	円 ①		
予算科目	平成 年度 款 項 目 節 費		
契約の相手方			
部分完了期限	平成 年 月 日	部分完了年月日	平成 年 月 日
部分完了届日	平成 年 月 日	部分検査年月日	平成 年 月 日
検査場所	契約の相手方の 立会人氏名		
検査方法			
金額内訳	前回までの完了部分相当額 ②	今回完了部分相当額 ③	未完了部分相当額 ④= ①-(②+③)
	円	円	円
部分払金額	前払金額 ⑤	前回までの部分払金額 ⑥	今回部分払金額 ⑦= ③-⑤×③/①
	円	円	円
遅延日数	日	理由	
評 定	<input type="checkbox"/> 合格 <input type="checkbox"/> 不合格		
所見、理由、措置等			

- 遅延の理由については、その責めが契約の相手方にあるか本市にあるかを明確に記入すること。
- 評定欄は「合格」又は「不合格」のいずれかをマークすること。
- 不合格の場合で修補、再履行等の措置を執ることができなかつたときは、所見、理由、措置等欄に解除等に関する検査員の所見を記入すること。
- 署名することにより氏名の記入及び押印に代えることができる。

（備考）特別の必要がある場合は、様式を修正して使用することができる。ただし、修正した場合は、財政局に報告すること。